

## 表紙解説

贖宥状 1481年

F198.2 1194 (貴重書)

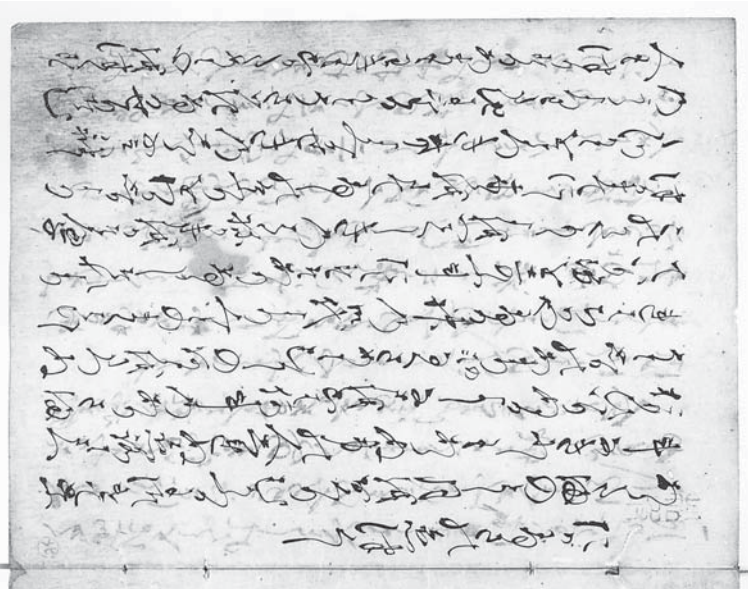
[Indulgence, for promoting the war against the Turks and the defence of Rhodes].

Augsburg : Johann Bämmler, 1481.

1 broadside ; 205 × 300 mm.

1453年、オスマン帝国のメフメト2世の攻勢を受けコンスタンチノーブルが陥落し東ローマ帝国が滅亡、その後対イスラム勢力の最前線となった聖ヨハネ騎士団の根拠地ロードス島を防衛すべく、その資金集めを目的に贖宥状が発行されたが、本資料は1481年にアウグスブルクで発行されたものである。キリスト教世界の危機を感じた教皇シクストゥス4世は、贖宥状の発行をこの目的に限ることで、資金獲得をはかったと言われている。

15世紀中葉のグーテベルクによる聖書印刷（グーテンベルク聖書、42行聖書）に代表される活版印刷の初期段階（1500年頃までのもの）の刊本を Incunabula（インキュナブラ・揺籃期本）と呼ぶが、本資料もそのひとつである。また、贖宥状は一枚刷で当時としては発行数が多いが、保存されにくい性格から今日まで伝わるものは稀少であり、従来「免罪符」と訳されることも多かったが、近年では「贖宥状」の訳語が一般的になっている。



本文巻頭 (2丁表)



表紙